

No.	患者		1日投与量	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
	女 30代	慢性骨髄性 白血病（肝炎 ウイルスキャ リアー，無症 候性遺伝子 キャリアー， 胃潰瘍，筋肉 痛）	400 mg 148 日間 300 mg 210 日間	<p>B型肝炎，薬物相互作用，肝障害 【患者背景】HBVの無症候性キャリアー。</p> <p>投与開始13日前 HBV-DNA 3.9log copies/ml 投与開始6日前 CML-CPの診断。 投与開始日 イマチニブ400mg 1日1回投与開始。 投与94日目 HBV-DNA (PCR) 陰性化（検出せず） 投与148日目 CPK上昇（Grade2）を認め，本剤中止。 （投与中止日） 中止16日後 イマチニブ300mg 1日1回投与で再開。 （投与再開日） 投与再開35日目 HBV-DNA 2.9log copies/ml 投与再開56日目 HBV-DNA 3.4log copies/ml 投与再開83日目 HBV-DNA 3.9log copies/ml 投与再開104日目 HBV-DNA 4.1log copies/ml, HBV再活性化と診断。 投与再開118日目 A病院肝臓内科へコンサルテーション。 投与再開125日目 エンテカビル0.5mg内服開始。 投与再開132日目 ウルソデオキシコール酸200mg/ 1日2回投与開始。 投与再開210日目 肝障害（AST144, ALT167）を認め，薬物相互作用が考 （再投与中止日） えられたため，イマチニブ投与中止。グリチルリチン酸 1錠/1日3回投与開始。 再投与中止49日後 肝障害がピーク（AST280, ALT354） 再投与中止77日後 ウルソデオキシコール酸，グリチルリチン酸投与中止。 再投与中止92日後 CML-CPに対してニロチニブ300mg/日開始。 再投与中止105日後 肝機能正常化（AST28 ALT25） 再投与中止112日後 HBV-DNA <2.1log copies/mlへ改善。 （B型肝炎）転帰：回復。 （薬物相互作用，肝障害）転帰：回復。</p>	

臨床検査値

	投与開始 13日前	投与 94日目	投与再開 35日目	投与再開 56日目	投与再開 83日目
AST (IU/l)	14		17		16
AST (IU/l)	19		25		24
ALP (IU/l)	156		256		197
T-Bil (mg/dl)	0.68		1.07		0.84
LDH (IU/l)	267		210		189
GGTP (IU/l)	20		17		15
HBV-DNA (PCR) (log copies/ml)	3.9	検出せず	2.9	3.4	3.9
HBsAg	+				
HBsAb	-				
HBeAg	-				
HBeAb	+				
HBcAb	+				

	投与再開 104日目	投与再開 125日目	投与再開 210日目 (再投与中止日)	再投与中止 49日後	再投与中止 112日後
AST (IU/l)	20	67	167	354	25
AST (IU/l)	25	59	144	280	29
ALP (IU/l)	207	207	210		238
T-Bil (mg/dl)	0.66	0.71	1.05	1.16	1.88
LDH (IU/l)	204	217	258	278	189
GGTP (IU/l)	16	18	26		25
HBV-DNA (PCR) (log copies/ml)	4.1	4.1	2.2	2.7	< 2.1

併用薬：エンテカビル水和物，ラベプラゾールナトリウム，エペリゾン塩酸塩